

特集

平針小学校「おやじの会」
ばりばりとうちゃんず

子どもの成長を

見守る「おやじ」たち

平針小学校に通う小学生の父親で構成される「ばりばりとうちゃんず」。年に3回のイベントを中心に、PTAの協力組織として活動しています。

子どもたちの声と「とうちゃんず」の笑顔が溢れる、「ばりばり防災デイキャンプ」を訪ねました。

子どもの成長に関わる父親にできること

家庭と学校の協力によって、教育環境の向上を目指すPTA。母親中心の活動とイメージしがちですが、父親を主体とする場合、「おやじの会」と呼ばれ、その存在は、全国でも徐々に知られてきています。

ばりばりとうちゃんずは、平針小学校で活躍する「おやじの会」。発足は2009年5月30日。「PTA会長をしていた時に、役員が全員女性であることに気が付きました。おやじだけで何かできることがないかと思ったのがきっかけです」と語るのは、立ち上げ人の藤澤明さんです。小中学生時代の後輩や先輩、近所の人に声を掛け、思いに賛同した23人が集結。平針の「ばり」と「ばりば

り頑張る」の「ばり」から、ばりばりとうちゃんずと名付けました。

消防士である藤澤さんは、仕事のノウハウを生かし防災のイベントを企画。2009年8月、初めてのイベント「避難所体験」が開催されました。

「体育館で一泊するイベントです。夏休み前に学校を通じてちらしを配布し、50人ほどが参加。水を入れるとご飯に戻るアルファ化米を食べたり、マットや簡素な寝具を使って雑魚寝をしたり、避難所の暮らしを体験してもらいました」と振り返ります。体育館の使用が21時までに変更されたこともあり、翌年から「ばりばり防災デイキャンプ」が始まりました。現在は毎年100人ほどが参加。「ばりばりもつつき大会」は特に人気で、200人以上が参加す

る恒例行事になりました。「最近では活動が浸透してきたようで、子どもたちから『ばりとう』と略称で呼ばれるようになりました」と藤澤さんは笑顔。子どもが小学校を卒業した現在も、OBとして活動に参加しています。

毎年恒例の3大イベント 外部との連携が重要

現在、OBを合わせて40人ほどで活動しています。主な活動は9月までは10月に行われる「ばりばり防災デイキャンプ」と、1月の「ばりばりもつつき大会」、3月の「卒業おめでとう会」の運営です。今年の10月1日(日)に開かれた「ばりばり防災デイキャンプ」は、約100人が参加。カレーの調理や煙道体験、はしご車体験をしました。

毎年人気があるのは煙道体験。煙発生器を使って体育館の倉庫を煙で充滿させ、視界が悪い中を歩きます。煙が最も濃い場所では、視界は約50センチ。煙の恐ろしさを知ってもらうのが目的です。

デイキャンプの実行委員長を務めたのは、活動に参加して3年目の鬼頭章さん。今回約20人のメンバーが集まりました。

8月に内容を決定。そこから2週間に1度の会議で、プログラムや進行について決定していきました。学校や消防など、協力者との連携が欠かせない内容ですが、平日の昼間はそれぞれ仕事があります。そのため、苦労することもあります。「忙しい中でも、みんなで協力しようという思いは同じ。できる人ができる時に動いてくれるので、滞りなく開催できています」と鬼頭さん。

イベントへの参加者は年々増えていきます。その実績と精神的な活動が評価され、学校との信頼関係は十分施設を借りる際などは円滑に話が進



上) 藤澤さん夫婦でデザインした幕。ばりばり頑張る父親の力強さが伝わります。下) 「ばりばり防災デイキャンプ」を運営した、ばりばりとうちゃんずの皆さん。当日は16人が参加しました



み、イベントは順調に運営できているようです。 できる時にできることを 楽しく続けられる秘訣

以前、代表を務めた山根徹也さんは、5年前、平針に転居。子どもが通う学校について調べていた時、活動を知りました。「家族が新しい土地に早く慣れるためにも、自分が一番になじんでしまおうと思いましたが、」とほほ笑みます。

「ばりばりとうちゃんずはイベントだけでなく、地域の祭りの手伝いや月に1度の定例会後の防犯パトロール、学校から依頼があればプールの掃除なども実施しています。山根さんは「父親だからこそ力を発揮できる分野で活躍できれば」と語ります。さまざまな活動をしています。

「できる時にできる人だけ参加」が基本方針です。「メンバーになったからと言って活動は強制しません。義務感を持つてしまつたら、楽しくありませんからね。その言葉の通り、メンバーの顔は生き生きとしています。打ち上げも参加を促す要素の1つ。仲間との語らいの場を楽しみにしている人も多いようです。」

山根さんは「やらされている」と思っただけで続けてはくはあきません。無理に活動の規模を広げず、

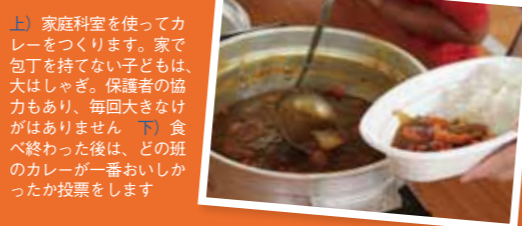


Tシャツの文字が白なのはOBの証。いつまでも携わっていたい、温かみのあるチームです

みんなにとって居心地がいい状態を存続してほしいです」とメンバーに目を向けます。1月には、「ばりばりもつつき大会」が控えています。楽しく運営する「ばりとう」に、会いに行ってみませんか。

平針子 ばりばり 防災 デイキャンプ

午前 | カレー作り



上) 家庭科室を使ってカレーをつくります。家で包丁を持っていない子どもは、大はしゃぎ。保護者の協力もあり、毎回大きな音があつた後、どの班のカレーが一番おいしかったか投票をします

午後 | 防災イベント



左) 「怖かった」と煙道体験をした子どもたち。実際の煙は黒いので、視界はさらに悪くなります。上) 練習用の水が入った消火器を使う体験。最初に使い方の説明があります。右) 15メートルまで伸びるはしご車。校舎よりも高く上がります



山根徹也さん 防災イベントでは、記録係として会場の撮影を担当しました
鬼頭章さん 子どもの入学をきっかけにばりばりとうちゃんずに参加しました



子どもたちに負けなほど元気な皆さん。子どもと接する時だけでなく、メンバー同士の会話でも笑顔が絶えません